

# ワタミグループ 会社概要

## 会社概要 (2009年3月末現在)

社名: ワタミ株式会社  
 本社所在地: 東京都大田区羽田一丁目1番3号 (〒144-0043)  
 創業: 昭和59年4月  
 設立: 昭和61年5月  
 売上高: 111,291百万円 (連結)  
 資本金: 4,410百万円  
 従業員数: グループ計3,842名

## 事業概要

ワタミグループは、外食・介護・中食・MD・農業・環境/メンテナンスの分野で事業を展開しています。ワタミの最大の財産である「人」が差別化要因になる事業で、積極的に展開していきます。



■事業別売上高/経常利益 2009年3月期 (単位: 百万円)

	売上高	経常利益
外食 (国内) ※1	85,490	3,887
外食 (海外) ※2	4,230	119
介護	14,680	1,619
農業※3	3,392	▲18
環境/メンテナンス	4,929	160
弁当・宅配	4,333	249

連結決算実績  
 ※1 ワタミフードサービス(株)+ワタミ(株)+(株)T.G.I.フライデーズジャパン+ワタミ手づくりマーチャндаイジング(株)  
 ※2 和民(中国)有限公司+台湾和民餐飲股份有限公司+和民國際有限公司  
 ※3 (株)有)ワタミファーム+(有)当麻グリーンライフ

## 事業内容

### 外食事業

飲食店の経営およびフランチャイズ加盟店の店舗管理  
 居食屋「和民」、語らい処「坐・和民」を中心とする料理の専門性を追及した業態と、独自のテーマ性を持たせて食空間を展開するカジュアルダイニング業態を展開。国内594店舗、海外30店舗計624店舗の展開(2009年3月末)。



〈海外〉



### 介護事業

施設介護および通所介護、訪問介護、訪問看護、居宅介護支援事業  
 有料老人ホーム(介護付有料老人ホーム)「レストヴィラ」38棟の展開、住宅供給公社・トレクォーレ横須賀の運営を受託、住宅型有料老人ホーム「レヴィータ岸和田」の運営(2009年3月末)。



### 中食事業

高齢者向けのお弁当宅配事業  
 高齢者向けの弁当・おかずと夕食材料の製造・販売(営業所107カ所・販売所14カ所 ※2009年8月末)。



### MD(マーチャндаイジング)事業

給食事業・弁当宅配事業・通信販売事業  
 「ワタミ手づくり厨房(集中仕込みセンター)」の運営、ワタミグループの外食店舗や介護施設への商品提供(商品開発・製造)・物流、通信販売、保育園・学校・病院などへの商品提供の展開。



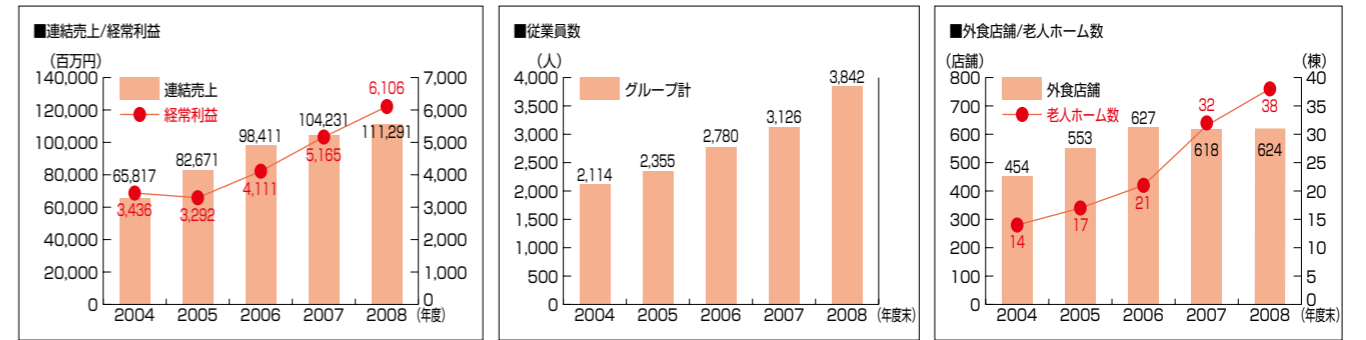
### 農業

農産物、有機肥料、農業資材の生産・販売およびグループ企業への農産物の納入、酪農・養鶏・畜産事業  
 全国に8カ所、476haの農場(牧場)を運営。酪農・鶏卵事業・肥料事業の展開。



### 環境/メンテナンス事業

外食店舗や介護・商業施設の保守・ビル管理業務、環境改善事業  
 外食店舗や介護・商業施設のメンテナンス、施設管理サービスを展開。



## ワタミグループ 各施設展開状況 2009年3月末現在

- ①北海道  
【外食】13店舗  
【MD(ワタミ手づくり厨房)】  
北海道サテライトセンター  
【農業】  
□瀬棚農場  
(乳製品加工部門 年間生産量 98t、鶏卵部門 2,185羽、畑作部門 20ha、酪農部門 50ha 44頭(37頭搾乳))  
□弟子屈牧場 240ha 939頭  
□当麻グリーンライフの農場 128ha  
□肥料事業部・留萌営業所 2007年製造量 200t/年
- ②東北  
【外食】10店舗
- ③関東  
【外食】399店舗  
【介護】36ホーム  
【MD(ワタミ手づくり厨房)】  
3センター(越谷・相模原・日高)
- ④北陸  
【外食】3店舗
- ⑤中部  
【外食】33店舗
- ⑥近畿  
【外食】88店舗  
【介護】1ホーム  
【MD(ワタミ手づくり厨房)】  
関西センター  
【農業】京都・京丹後農場 9ha
- ⑦中国  
【外食】16店舗  
【介護】1ホーム
- ⑧四国  
【外食】5店舗
- ⑨九州  
【外食】27店舗  
【MD(ワタミ手づくり厨房)】  
九州サテライトセンター  
【農業】  
□大分農場  
(2010年4月開設予定) 5ha
- ⑩香港  
【外食】17店舗  
【MD(ワタミ手づくり厨房)】香港センター
- ⑪深圳  
【外食】2店舗
- ⑫上海  
【外食】3店舗
- ⑬台湾  
【外食】17店舗
- ⑭シンガポール  
【外食】2店舗(2009年7月出店)
- ⑮グアム  
【外食】1店舗

# CSR指標

ワタミグループでは、「CSR指標=ありがとうを集める活動(ワタミのふれあい活動)」への取り組み状況を定量的・継続的に把握するために、ワタミ独自のCSR指標を算出しました。財務面における指標だけでなく、KPI(key performance indicator) 指標なども考慮した各ステークホルダーに対して目標値を設定しています。主な指標を各対象(範囲)ごとにかけて掲載しています。

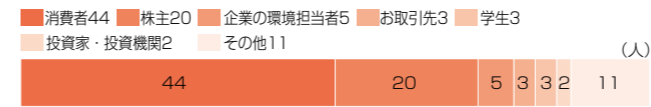
主な取り組み	2008年度目標	2008年度結果	評価	2009年度目標	
食料の安全・安心	特産・有機野菜比率(注1)	36.3%以上	○	41.5%	
	有機加工食品の使用(注1)	760t以上	×	704t	
	食品添加物(化学調味料)の削減	新規7アイテム250kg削減	○	新規9アイテム403kg削減	
	原産地表示(注2)	フードメニューの原産地一覧表を各業態で保管	○	「和民」「坐・和民」「和み亭」「コハン」「わたみん家」「T.G.I.F.J.」で実施	
外食店舗・介護施設の安全・安心	適正表示(注2)	食品衛生法、JAS法、景品表示法など関連法規の違反0件	○	違反0件	
	「点字メニュー」設置(注3)	「和民」「坐・和民」「和み亭」で設置	○	「和民」「坐・和民」「和み亭」で設置	
外食事業	「英字メニュー」設置(注4)	「和民」「坐・和民」で設置	○	「和民」「坐・和民」「和み亭」「わたみん家」で設置	
	分煙対応店舗(注2)	新規店舗導入	○	新規店舗6店	
	アンケート満足度(WFS)	年間80%以上	×	年間70.5%(注16)	
	アンケート満足度(T.G.I.F.J.)	GEM(注5)によるアンケート調査(90日間)49%以上	×	年間38.8%(注16)	
	アンケート満足度(香港)(注6)	年間80%以上	×	年間76.1%(注16)	
	アンケート満足度(深圳)(注6)	年間80%以上	×	年間77.9%(注16)	
	アンケート満足度(台湾)(注6)	年間80%以上	×	年間54.4%(注16)	
	アンケート満足度	年間100%	×	年間86.7%(注16)	
	介護事業	お客さま総合満足度	—	—	週間50%以上
	中食事業	ワタミ手づくり厨房・品質・衛生管理体制	品質クレーム年間33件	×	年間37件
MD事業	学校給食:アンケート満足度	—	—	月間85%以上	
	病院食:検査評価	—	—	月間85%以上	
	保育園給食:検査評価	—	—	月間90%以上	
	有機農業の推進	JAS有機認証維持	○	JAS有機認証維持	
環境/メンテナンス事業	有機農作物の出荷拡大	—	—	出荷率年間50%以上	
	アンケート満足度(カスタマーセンター)	年間80%以上	×	年間64.6%	
株主様へ	安定配当の維持	売上(連結)	111,000百万円	○	111,291百万円
	配当性向	経常利益(連結)	6,010百万円	○	6,106百万円
	情報開示	適切な情報開示	グループ「近況報告」の開示(月次)	○	月次で「近況報告」を開示
お取引業者様へ	お取引業者様との共生共栄を目指して	納品時間の厳守95%以上	○	99.4%	
	公平・公正な取引の強化	納品物の建設にあたっては入札説明会を開催	○	説明会を7回開催	
	従業員皆様へ	理念共有	一人ひとりと対話(カウンセリング・レポートに対するフィードバックによる対話)	—	—
		夢の実現のサポート	FA(フリーエージェント)制度	制度内容変更の準備	○
社会貢献活動	FC(ダイレクトフランチャイズ)制度(注7)	43店舗の展開	○	58店舗の展開	
	職場環境改善	労働安全衛生	安全衛生委員会を月1回開催	○	安全衛生委員会を月1回開催
	ボランティア活動	ボランティア参加人数(率)(注8)	100%	×	74.4%(1,990人)
環境マネジメントシステム	環境法規制の順守	環境法違反件数	—	—	
	廃棄物3Rへの取り組み	全廃棄物リサイクル率(注13)	35%以上	×	33%
地球温暖化防止に向けて	CO2排出量の削減(注14)	前年比100%未満(1店舗あたり20.3t-CO2)	×	20.5t	
	電気使用量の削減(注14)	前年比1%削減(1店舗あたり23.9万kWh)	○	1店舗あたり20.0万kWh	
	水使用量の削減(注14)	前年比100%未満(1店舗あたり4.24t)	○	1店舗あたり4.22t	
	教育訓練の実施	社外とのコミュニケーション活動を実施	環境セミナー・イベントの積極的出席(講演)	○	環境セミナー・イベントなど4件に参加(出席・講演)

○達成、×未達成、一該当なし  
 ■本指標の対象期間は、2008年度(2008年4月1日～2009年3月31日)の活動を中心に、一部最新(2009年度)の情報をご紹介しています。\*ワタミの介護については、2月決算のため、2008年度(2008年3月1日～2009年2月28日)の情報としています。和民(中国)有限公司、和民餐飲(深圳)有限公司、台湾和民餐飲股份有限公司の3社については、12月決算のため、2008年度(2008年1月1日～12月31日)の情報としています。  
 (注1)対象はWFS、T.G.I.F.J.、ワタミの介護の3社 (注2)対象はWFS、T.G.I.F.J.の2社 (注3)対象はWFSの「和民」「坐・和民」「和み亭」全店舗 (注4)対象はWFSの「和民」「坐・和民」「和み亭」「わたみん家」全店舗  
 (注5)GEMはゲスト・エクスペリエンス・モニターの略 (注6)「香港」は和民(中国)有限公司、「深圳」は和民餐飲(深圳)有限公司、「台湾」は台湾和民餐飲股份有限公司  
 (注7)DFC店舗「2008年結果」は、2009年4月1日時点、「2009年度目標」は、2010年4月1日時点での目標数値  
 (注8)対象はワタミ(株)、WFS、T.G.I.F.J.、ワタミの介護(株)ワタミファーム(有)ワタミファーム、ワタミエコロジー、WTMDの8社  
 (注9)対象は日本国内のグループ外食店舗 (注10)対象は、香港・深圳のグループ外食店舗 (注11)対象は、国内企業10社  
 (注12)新規認証の取得は介護施設39ホーム、ワタミファーム6農場、ワタミタクシヨク本社・7支社・4工場・49営業所、ワタミエコロジー営業本部、経営管理部  
 (注13)対象は外食597店舗およびワタミ手づくり厨房3センター (注14)対象は外食597店舗 (注15)2008年度からは、地域特性を考慮したCO2係数0.421を使用しています。  
 (注16)2008年度目標に対し未達成のため、年間の平均数値を掲載しています。

# 2008年度ふれあい報告書 アンケート結果 (アンケート回答数計88件)

ワタミ「2008年度ふれあい報告書」(2008年9月発行)アンケートに多数お答えいただき、誠にありがとうございました。皆様からお寄せいただきました貴重なご意見・ご感想は、本報告書の制作に役立させていただきました。

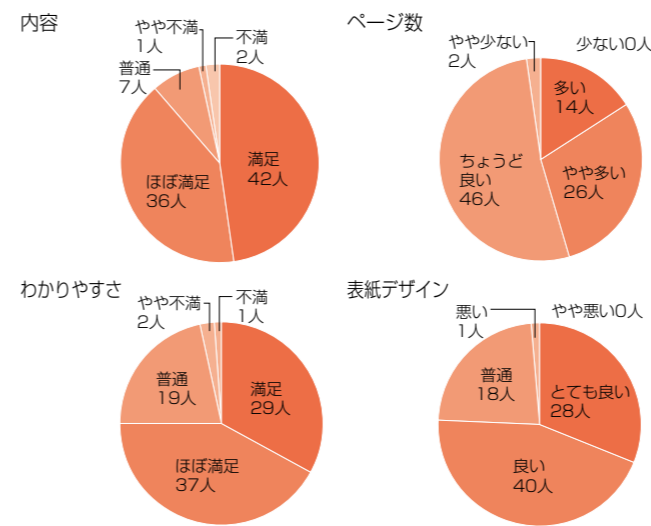
## ■ Q1: どのような立場でこの報告書をご覧になっていますか？



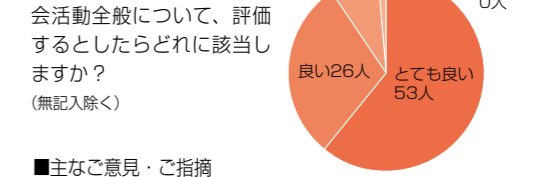
## ■ Q3: 興味のあった項目 上位10項目(複数回答可) (件)

1	外食店舗での環境への取り組み	38
2	トップメッセージ	33
3	特集 スクール・エイド・ジャパン	28
4	ワタミのCSRの考え方	27
5	地域社会とともに	27
6	農業での取り組み	24
7	安全・安心への取り組み	23
8	介護事業での取り組み	23
9	グループに共通する経営の考え方	22
10	環境とともに	21

## ■ Q2: 報告書についての満足度



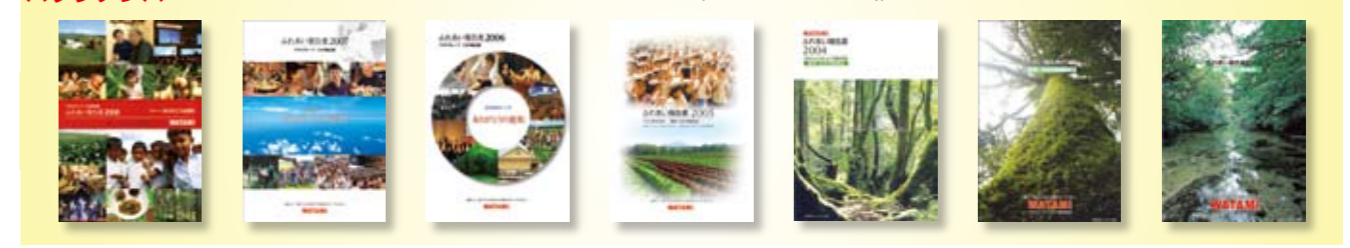
## ■ Q4: ワタミグループの社会活動全般について、評価するとしたらどれに該当しますか？ (無記入除く)



■主なご意見・ご指摘  
 【レポートについて改善すべき内容】  
 ○お取引先様やお客様の満足度など、もっと生の声を取り入れると良い  
 ○より読者の立場に立ち、見せ方の工夫やわかりやすい表現をして欲しい  
 ○実績の推移等をわかりやすく掲載して欲しい  
 【ワタミグループの活動についてのご意見・ご感想・ご期待】  
 ○外食事業を中心とした各分野のリーディングカンパニーとして、さらなる改善・改革に取り組んで欲しい  
 ○ワタミグループを通して、一般の方も一緒になって取り組めるような社会貢献活動を増やして欲しい  
 ○さらなる食への安全をアピールしてほしい

**ご意見・ご感想をお聞かせください。** ふれあい報告書2009をご覧いただきありがとうございました。よりよい報告書を作成していくために、皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。  
**巻末のアンケートハガキをご利用ください。** ハガキまたは、ホームページのアンケートフォームでお送りください。  
 ホームページアドレス <http://www.watami.co.jp>

**バックナンバー** すべての「ふれあい報告書」は、ワタミふれあいホームページ<http://www.watami.co.jp>からPDF形式でダウンロードできます。



**編集後記**  
 「ワタミふれあい報告書2009」をお読みいただき、ありがとうございました。今回の報告書制作にあたって、皆様よりいただきました昨年度のアンケートを参考にさせていただき、読者の方がこの報告書に期待すること、またワタミグループの重点テーマなどのコンセプトから議論を始め、半年間にわたり制作をすすめてまいりました。本報告書では、ステークホルダーの皆様が期待される取り組みやワタミグループの理念や現状、重要課題をしっかりと記載すると同時に、より幅広い方にお読みいただけるようポイントを絞り、より読みやすい編集を心がけました。「ふれあい報告書」はあくまでコミュニケーションのツールですが、この制作過程のすべての場面でいただいたご意見、社会環境などの情勢を踏まえて、今後のワタミグループの理念の実現と持続可能な社会づくりに励んでまいります。なお、読者の皆様から2008年度ふれあい報告書に対する様々なご意見をいただきましたことを、この場を借りてお礼を申し上げます。



# WATAMI®

ワタミ株式会社  
 東京都大田区羽田一丁目1番3号 (〒144-0043)  
 お問合せ先TEL(03)5737-2784 FAX(03)5737-2793

ワタミふれあいホームページ <http://www.watami.co.jp>



本報告書に掲載されている内容は、「ワタミふれあいホームページ」でご覧になれます。  
 また、ワタミグループ各社および関連団体のホームページには、「ワタミふれあいホームページ」からアクセスできます。



このCSR報告書は、ワタミ株式会社が印刷プロセスで使用  
 する54.26kgのアルミ版をリユースして印刷させる事で、  
**CO<sub>2</sub>排出量を494.64kg削減しました。**

**MCP** マイナスカーボンプリンティングシステム

当CO<sub>2</sub>削減認証は株式会社日本スマートエナジー社がこの印刷システムを厳格・公正に審査・確認して与えられたものです。

494.64kgのCO<sub>2</sub>削減量は  
 樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の  
 杉の木約35.5本分が1年間に吸収  
 するCO<sub>2</sub>量に匹敵します。

(出典：林業白書)

本報告書は、用紙はFSC認証林および管理された森林から製品化されたFSCミックス  
 認証紙を用い、インキには有害なVOC（揮発性有機化合物）を排除しほぼ100%植  
 物油を材料としたベジタブルインキを使用、印刷方式にはアルミ版をリユースする  
 「マイナスカーボンプリンティングシステムズ」を採用しています。製本用接着剤は  
 古紙再生時に分離除去が容易なポリウレタン系の接着剤を使用しました。